

## フェネチシリンカリウム 20万単位 錠

**溶出試験** 本品1個をとり、試験液に水900 mLを用い、溶出試験法第2法により、毎分50回転で試験を行う。溶出試験開始15分後、溶出液20 mL以上をとり、孔径0.45 μm以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液10 mLを除き、次のろ液を試料溶液とする。別にフェネチシリンカリウム標準品を60°Cで3時間減圧(0.67 Kpa以下)乾燥し、その22,000単位に対応する量を精密に量り、水に溶かし、正確に100 mLとし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、水を対照とし、紫外可視吸光度測定法により試験を行い、波長268 nmにおける吸光度 $A_{T1}$ 及び $A_{S1}$ 並びに275 nmにおける吸光度 $A_{T2}$ 及び $A_{S2}$ 測定する。

本品の15分間の溶出率が80%以上のときは適合とする。

フェネチシリンカリウムの表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_S \times \frac{A_{T1} - A_{T2}}{A_{S1} - A_{S2}} \times \frac{1}{C} \times 900$$

$W_S$  : フェネチシリンカリウム標準品の量 (単位)

$C$  : 1錠中のフェネチシリンカリウムの表示量 (単位)

**フェネチシリンカリウム標準品** フェネチシリンカリウム標準品 (日局)